

■ 11月10日(日)ワークショップ・受賞／入賞作品上映

H:放送局部門、C:ケーブルテレビ部門、S:市民・学生・自治体部門、K:高校生(中学生)部門

時刻	会場A 100周年記念会館 ホールB	会場B 100周年記念会館 第1特別会議室	会場C 100周年記念会館 第1会議室
10:00 S 11:00	10:30～ グランプリ作品上映	ワークショップ① [10:00～12:30] 「大学生・高校生の映像制作 ～私たちの映像表現を探して～」 学生・高校生がそれぞれ自主的なグループワークを 楽しむ中から自分たちの「学び」「発見」そして 「交流」を体験するワークショップ。 モデレーター：境 真理子(元・桃山学院大学教授)	10:30～ 守れ！美濃柴犬～高校生研究班の奮闘記～ 大垣ケーブルテレビ <59分>
11:00 S 12:00	11:30～ 今を生きる 地域と病と CCNet(株) <59分>		11:40～ あなたが私のパパですか？ 太田あきの <34分>
12:00 S 13:00			12:30～ 母について 大阪芸術大学放送学科 左海一花 <19分>
13:00 S 14:00	ワークショップ② [13:30～16:30] 「石丸現象にヒントあり！？ 地域メディアの生きる道」	13:00～ あるけあるけ 浪江町、未来への歩み 慶應義塾大学メディアコミュニケーション研究所 福島班 <30分>	12:50～ 花のまちづくり 山田裕一郎(Yahoo!ニュース ドキュメンタリー) <11分> 13:10～ アラ還のメロディー 植山女学園高等学校 <10分> 13:25～ 山古志と、牛と人と、 中越高等学校 放送部 <9分> 13:35～ 耳を澄ませて 兵庫県立北須磨高等学校 放送委員会 <8分> 13:45～ 小テストも課題も多すぎる！ 宮城県仙台台向山高等学校 <8分>
14:00 S 15:00	先の都知事選における石丸伸二候補の選挙戦とその得票は 従来の選挙手法と報道のあり方に大きなショックを与えたとともに、 既存メディアの未来戦略にも見直しを迫るようになりました。 地域のメディアはどの様な取り組みをすれば 未来を切り拓けるのか。 ワークショップでは地方局やケーブルテレビ局が取り組んでいる 実例報告を題材に、地域メディアの明日を考えます。	13:35～ 全盲の空手家 ～父を見て感じるもの～ 沖縄大学(古波蔵好太郎) <22分>	14:00～ 「線を越えて」 「線を越えて」制作チーム(東海大学) <59分>
15:00 S 16:00	■司会 山本 名美 (京都先端科学大学教授) ■パネリスト 立川 直樹 (広島ホームテレビプロデューサー) 阿久津 友紀 (北海道テレビ東京支社編成業務部長) 河本 洋樹 (あいテレビ経営管理DX推進部長) 犬童 大郎 (ケーブルメディアワイワイ・メディア局局长)	14:10～ 盗るな 撒れ 罪と少年とケーブルTV CBCテレビ <50分>	15:00～ 身近に迫るため池水害 51人犠牲 鳥取池の教訓 大阪芸術大学放送学科 大坪千成 <26分> 15:40～ 新種発見！かえる先生がカエルになった 長崎ケーブルメディア <30分>
16:00 S 17:00		15:00～ 住民の足を守れ ～逆転の発想の自主運行バス～ 静岡大成高等学校 放送部 <14分>	16:15～ 椅子の上にも三年 錦城高校 映画研究部 <8分> 16:25～ わたしはしる 高田高校放送部 <11分>
17:00 S 18:00	17:00～ 復興スーパー ～もとやさん一家の願い～ テレビ金沢 <47分>	16:20～ NHKスペシャル「OSO18 “怪物ヒゴマ” 最期の謎」 NHK札幌放送局 <49分>	16:45～ ～故郷とともに生き 故郷とともに逝く～ 孤軍奮闘する若き医師の挑戦 株式会社び～ぶる <59分>
		17:10～ アレが来た！～1951年の奇跡～ 兵庫県立鳴尾高校 放送部 <11分>	
		17:25～ 壮観劇場～高千穂峡谷と幻の鉄路 ケーブルメディアワイワイ <25分>	

※各作品の上映開始時刻は目安としてご参照ください。作品の入替え作業の為、若干変動することがあります。